

ジェットスター・ジャパン エアバス A321neo (LR)初号機 新デザインで7月運航開始

- 7月からエアバス社製 A321neo (LR) を成田＝新千歳／福岡路線に投入
- 新しい時代を担う A321neo (LR)の新たな外観デザインを発表
- 新機材による運航便、本日より追加座席の販売開始

ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役社長:片岡優、以下、ジェットスター・ジャパン)は本日、エアバス社製 A321neo (LR) (以下、A321LR) 初号機が、就航から10周年を迎える2022年7月3日(日)に先立ち、7月1日(金)に運航を開始することを発表しました。

新機材の導入を契機に、ジェットスター・ジャパンは、コロナ禍からの迅速な回復と今後の成長を目指します。

A321LR は国内の定期便において運航する予定で、7月1日(金)より、東京(成田)＝福岡路線の GK503/502 便、東京(成田)＝札幌(新千歳)路線の GK111/110 便、同 GK119/120 便において運航を開始する予定です。これにより、東京＝福岡／札幌路線における全提供座席数が約7%増えます。新機材による運航便については、本日より追加座席分の販売を開始します。

A321LR の外観デザインを一新

本日、A321LR の新たな外観デザインも発表しました。



新たなデザインは、ジェットスターのコーポレートカラーであるオレンジ色の尾翼と機体の下部およびシャークレットに入ったジェットスターロゴが特徴となっています。

塗装工程において 2 層によるコーティングシステムを新たに導入したことで、より塗装が長持ちすると同時に塗料の重量を最大で 30%削減するため、燃費効率を向上し、CO₂ の排出も削減します。

より快適な客室、環境への負荷の軽減

最新鋭の A321LR は、性能、快適性、持続可能性の面において世界トップクラスで、お客様に様々なメリットを提供する機材です。機内には、人間工学に基づいて設計され、安定した座り心地を実現する Recaro 社製 新型シート BL3710 を採用し、座席には USB ポートやモバイル端末用ホルダーを装備するほか、フライト中のさまざまなシーンに合わせて調光できる LED 照明を設置し、お客様の快適性と利便性を考慮した設計になっています。

環境面においては、CFM 社の「LEAP-1A32®」エンジンにより、静粛性が CAEP/6 基準を 50% 下回り、現行の A321ceo 機材と比較して燃費効率が約 15% 向上するほか、翼端に装着された空力装置「シャークレット」で燃費効率をさらに向上させ、環境への負荷軽減を図ります。

A321LR では、CO₂ 排出量を 20%、NOx(窒素酸化物)も 50%削減できる見込みです。

ジェットスター・ジャパン代表取締役社長の片岡優は、次のように述べています。

「ジェットスター・ジャパン 10 周年の節目に A321LR を導入することは、事業回復の新たなフェーズを迎えた当社にとって重要な契機となります。A321LR の導入によって当社の SDGs 達成を推進し、環境への負荷を軽減するだけでなく、お客様の快適性と利便性を向上させると確信しています」

「コロナ禍からの回復途上において、お客様に気軽で、安心・安全な空の旅をご提供する LCC は、重要な役割を担います。ジェットスター・ジャパンが提供する低運賃の空の旅によって、ご家族やご友人との絆を取り戻し、就航する地域の経済発展にも貢献することを願っております」

新機材 A321neo (LR) 導入キャンペーン / 特別周遊フライト

なお、A321neo (LR) の導入に伴い、キャンペーンスローガン「飛べ飛べエビバディ！」を発表しました。「飛べ飛べエビバディ！」には、「低価格だから、いつでも空を飛べる」、「安心・安全、カンタンに空を飛べる」、「世界中の人が感じている閉塞感を打ち破る欲求にも応える」ことを、お客様と共創していきたいというジェットスターの願いが込められています。



ジェットスター・ジャパン 10周年を記念して、A321LR 初の運航となる成田国際空港発着の周遊フライト(注 1)や、ジェットスター国内往復ペア航空券が当たる「#空旅ノート」キャンペーン(注 2)を、本日から 5 月 16 日(月)まで開催します。詳しくはキャンペーンページをご覧ください。

<https://www.jetstar.com/jp/ja/campaigns/10thBD/SoratabiNote>



周遊フライトは、6 月 30 日(木)に運航予定で(注 1)、5 月 24 日(火)から 6 月 15 日(水)まで一般販売をします。

https://tour.jetstar.com/a321_tour.html

注 1: 周遊フライトの運航は関係当局の認可を前提としています。

注 2: 本キャンペーン、および周遊フライトの運航はやむを得ない事情により予告なく変更・中止となる場合があります。本キャンペーンにはその他の諸条件が適用されます。応募の際は必ず応募規約詳細をご確認ください。

【ジェットスター・ジャパンについて】

「日本の空、世界の空を、もっと身近に。」をビジョンとして掲げ、2012 年 7 月より日本国内線、2015 年 2 月からは国際線の運航を開始しました。現在、国内 15 都市・17 路線を運航。就航から 3,500 万人以上のお客様にご利用いただいています。ジェットスター・ジャパンには豪カンタスグループ、日本航空株式会社、東京センチュリー株式会社が出資しています。<https://www.jetstar.com/jp/ja/home>

(ご参考)

A321LR 詳細情報

<https://www.jetstar.com/jp/ja/about-us/our-fleet/airbus-a321neo-lr>

A321LR 運航スケジュール●2022年7月1日(金)～2022年10月29日(土)

東京(成田)－福岡		
便名	出発	到着
GK503	0710	0915

福岡－東京(成田)		
便名	出発	到着
GK502	1005	1155

東京(成田)－札幌(新千歳)		
便名	出発	到着
GK111	1255	1440
GK119	1800	1955

札幌(新千歳)－東京(成田)		
便名	出発	到着
GK110	1530	1705
GK120	2045	2220

1. 運航は関係当局の認可を前提としています。
2. 上記は計画上の運航スケジュールです。やむを得ない事情により、スケジュールが予告なく変更になる場合があります。予めご了承ください。
3. 7月12日のGK119およびGK120、7月26日の上記全便はA320で運航いたします。
4. その他、運航機材は整備などの事情により、他の機材に変更となる場合があります。その場合でも、振替や払い戻しはありません。

<座席指定について>

当該便で座席指定済みのお客様は機材変更に伴い、改めて座席の指定が必要となる場合があります。ご旅行前に「予約の確認／変更」ページにてご確認ください。同一の座席種別であれば、改めて指定する際の料金はいただいておりません。

ジェットスター・ジャパン エアバス A321neo (LR) について

座席数	238席
座席クラス	全席エコノミークラス
座席仕様	Recaro BL3710 座席幅: 45.7cm (18in) シートピッチ(平均): 71.1cm (28in)
最大離陸重量	93.5t
全幅	35.8m
全長	44.5m
全高	11.7m

胴体幅	3.9m
翼面積	122.6 平方 m
巡航速度	最大マッハ 0.82
巡航高度	最大 39,000ft
航続距離	最大 4,000 海里(約 7,400km)
搭載エンジン	2 x CFM Leap 1A-32 Engines
全長	332 cm
ファン直径	198 cm
バイパス比	11:01
最大離陸推力	143.0kN/32,160lbf